

ざま

【広報ざま小・中学生版】No.68

令和元年



7.10

座間市市長室市政戦略課編集・発行
〒252-8566座間市緑ヶ丘一丁目1番1号
☎046(252)8321 ☎046(255)5090
《ホームページアドレス》
<http://www.city.zama.kanagawa.jp/>

座間市の人口 (6月1日現在) 130,344人
児童・生徒数 (公立学校のみ)
小学生 6,290人 中学生 3,036人

芹沢公園の地下壕編

せりざわこうえん

ちかごうへん

座間の歴史を調べてみよう！

ざま

れきし

しら

この地下壕 (大きな穴) はいつ、
何のために作られたんだろう？
ざまりんと一緒に調べてみよう！



ざまりん
座間市マスコットキャラクター

PRINTED WITH
SOY INK
大豆油インクを使用しています

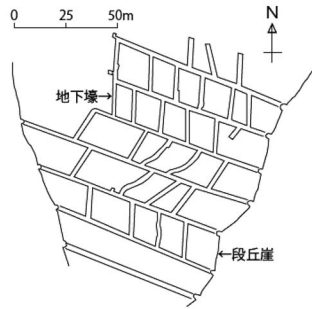
みんなは芹沢公園に行ったことがあるかな？「芹沢公園の地下壕（大きな穴）」について調べてみましょう！



地下壕の正体は？

芹沢公園の大きな穴は、今から約75年前の太平洋戦争中に作られた地下壕です。その頃、芹沢公園の近くには高座海軍工廠という飛行機工場がありました。厳しさを増す空襲を避けて、働いている人の安全を確保するために、この地下壕が作られたのです。

地下壕は「あみだくじ」のように張り巡らされていて、長さは合計1.5キロメートルにもなります。また、機械を使わずに、「つるはし」などを使って手で掘られたといわれています。



出典：高木孝 他 (2013)『神奈川自然誌資料』第34号より

高座海軍工廠とは？

太平洋戦争中にアメリカの爆撃機B29を迎撃するために雷電という飛行機が作られました。その雷電を作っていた工場の一つが、高座海軍工廠です。

この工場の中心部は現在の東原の辺りに広がり、広さは約100ヘクタールでした。南北は相鉄線さがみ野駅から東中学校の辺りまでの約1.5キロメートル、東西はひばりが丘から東原の約0.7～1.2キロメートルありました。右の地図の灰色の部分が高座海軍工廠の中心地です。

敷地の全体は現在の座間市、大和市、海老名市、綾瀬市にまたがり、組立工場・将校宿舎・工員寄宿舎・倉庫・診療所などがありました。



出典：「航空ファン別冊 世界の傑作機シリーズ7集・雷電（株式会社文林堂刊）」より



誰が働いていた？

工場では約1万人が働いていましたが、その内約8割は十代の台湾出身の少年工でした。台湾で行われた選抜試験に多くの少年が応募し、試験に合格した優秀な少年たちが座間にやってきたのです。

少年工たちの生活はとても厳しいものでした。毎日の工場での労働の他、冬には寒さで凍傷や霜焼けになったそうです。

しかし、月に2回あった休みの日には買い物をしたり、江ノ島に遊びに行ったりして、楽しかったという証言もあります。

台湾少年工との交流

昭和20年（1945年）8月に太平洋戦争が終わりしばらくして、元少年工たちは台湾に戻りました。終戦後も地域の方などと交流を続け、彼らが初めて日本に来てから75年後の平成30年（2018年）10月にも、元少年工たちが来日し、座間市役所を訪れました。元少年工の李雪峰さんは「日本で受けた優しさと教育の良さは忘れません。地域の方の優しさは、胸に染みました」と話し、地域の方への感謝の気持ちを伝えました。地域の農家のお母さんたちの優しさに触れた元少年工たちは、今でもここを「第2のふるさと」と呼んでいます。



あいさつをする李雪峰さん

工廠の跡地は何になっている？

高座海軍工廠が作られた場所は、元々農地や林が広がる地域でした。戦争が終わって工場が必要なくなったあと、建物の鉄骨の一部が旧国技館に使われたり、機械が東南アジアの国に送られたりしました。工場があったところは地元の人たちに返された後に、がれきなどを取り除いて、元のような農地に戻されました。

その後、日本が経済的に発展するにつれて、農地は工場や住宅に変わっていきました。今では工場や大型スーパー、住宅地が広がる地域になっています。

今、地下壕の中は？

地下壕は壁が崩れているところもあり、中に入ることはできません。地下壕の中にはほとんど生き物がいませんが、中にアライグマが入っていくのを見た人もいます。



ライトアップされた地下壕の内部

地下壕の中にある白い層は何？

地下壕の壁には、40センチメートルほどの白い帯状の地層が見られます。これは「箱根東京軽石層」といって、約6万6千年前に箱根火山の噴火によって火山灰が降り積もってできたものです。



座間の歴史を調べてみよう！

座間市には芹沢公園の地下壕以外にも興味深い歴史がたくさんあります。夏休みの自由研究などで調べてみましょう。

参考文献

『座間の語り伝え 外編1・軍事施設の進出』（座間市教育委員会）
『目で見る座間』（座間市教育委員会）
『高座海軍工廠関係資料集—台湾少年工関係を中心に—』（大和市）



夏のイベント

サマーアイランド2019

とき = 7月14日(日) 午前10時～午後3時 ところ = 東地区文化センター
内容 = おぼけ迷路、ゲームラリー、お茶体験、将棋・オセロ大会、模擬店他
担当 東地区文化センター ☎046(253)0781

こども夏まつり

とき = 8月24日(土) 午前10時～午後2時 ところ = 市公民館
内容 = 大きな迷路、おはなし会、模擬店他
※こども夏まつりの実行委員を募集します。詳しくは担当へお問い合わせください。
担当 市公民館 ☎046(255)3131

ひまわりらんど

とき = 8月25日(日) 午前10時～午後2時 ところ = 青少年センター
内容 = スーパーボールすくい、模擬店、工作、水風船、理科実験体験、ダンス発表他
担当 青少年センター ☎046(253)8411

夏休み児童館の行事

とき = 7月28日(日) ①午後2時～3時、②③④午前10時30分～11時30分 ところ = ①座間児童館 ②鳩川児童館 ③ひばりが丘南児童館 ④相模野児童館
内容 = スライム作り
参加方法 = 当日直接各児童館へ
※持ち帰る容器を持って参加してください。
担当 子ども育成課 ☎046(252)7969

調べる学習コンクール作品募集

内容 = 図書館の本などを使った「調べる学習」の作品を募集
募集期間 = 9月1日(日)～10月10日(木) 応募方法 = 作品に図書館などで配布するチラシの「応募カード」を付けて〒252-0028 入谷東1-3-1 図書館宛てに郵送または直接担当へ
担当 図書館 ☎046(255)1211

親子手話講座

とき = 7月20日(土)・25日(木)・27日(土)・28日(日) いずれも午前10時～正午(全4回) ところ = 北地区文化センター
内容 = 歌やゲームを通じて手話を学び、ろう者と盆踊りなどをして楽しむ 対象 = 小・中学生の親子(子どものみでも可) 参加費 = 無料 申込方法 = 7月14日(日)までに電話、ファクスまたは直接担当へ
担当 北地区文化センター ☎042(747)3361 FAX 042(747)8542

音のびっくり箱

とき = 7月30日(火) 午後2時～3時(午後1時30分開場) ところ = ハーモニーホール座間小ホール 曲目 = スイミー、風になりたい、アンダーザシー、星に願いを
定員 = 300人(小学校低学年推奨) 参加方法 = 電話、ファクスまたは直接担当へ
担当 生涯学習課 ☎046(252)8476 FAX 046(252)4311

ざまづ子環境教室

とき = 8月1日(木) 午前8時～午後2時 集合場所 = 市役所玄関前 内容 = 東京ガス根岸LNG基地の見学
対象 = 市内在住の小学4年～6年生 定員 = 29人(申込順) 参加費 = 無料 申込方法 = 7月19日(金)までに電話、ファクスまたは直接担当へ
担当 環境政策課 ☎046(252)7675 FAX 046(257)7743

統計グラフコンクール作品募集

応募方法 = 8月29日(木)に作品を学校へ(市外の学校へ通っている方は直接担当へ)
※詳しくは広報ざま 7月15日号をご覧ください。お問い合わせください。
担当 情報システム課 ☎046(252)8379